

## 特長

■道路周辺には、人々の生活している町や自然生態を形成している山林、水田や畑またそれに利用する溜池などが点在しており、道路路面上に降った雨水は排水路を経て、その溜池や河川といった公共用水域に流れています。経済の急成長に伴って、交通量の増加と車両の大型化が進み、近年路面は様々な汚濁物によって汚れてきていると思われます。「save」はそのような問題を緩和し、環境改善に貢献することができます。

### 1 用途

路面排水の流出域に農業用溜池、清流及び油等の流出により多大な影響を及ぼす箇所の対策として利用していただけます。

### 2 施工性

SAVE-S,Mは箱型ブロックを上下に積み重ねる構造なので運搬・据付が簡単に行えます。

### 3 適応性

土工部のほか橋梁下部工に添架することも可能であらゆる場所に最適な製品を選定していただけます。

### 4 処理方法

水との比重差により沈澱および浮上分離する物理的浄化を基本とします。

### 5 効果

NEXCO設計要領に準拠した性能確認実験をNEXCO様立ち合いのもと実施し、油分離性能と最大許容流入量を確認しています。

### 6 実績

旧日本道路公団様のご指導のもと、1997年にプレキャストコンクリート製油水分離柵の開発を開始し現在まで約10,000基をNEXCO、国土交通省、地方公共団体、法人様に販売しております。



目視確認により年1回の清掃を基本としています。NEXCO設計要領では安全・確実な維持管理が最も重要とされており、その趣旨に適合した製品作りを行っています。

## 8 経済性

ブロックの標準化及び工場製作の利点を生かし、現場打ちより施工性の良い製品を安価に提供することが可能となりました。

### ラインナップ



## 種別と許容流入量・集水面積

種別		許容流入量 ※1 (ℓ/sec)	集水面積 (m <sup>2</sup> )	内 容	凡 例 ※2
Sシリーズ	SAVE-SE	72	1600	プレキャスト製小型 (のり面タイプ)	S:小型 E:のり面
	SAVE-SG	72	1600	プレキャスト製小型 (平地タイプ)	S:小型 G:平地
	SAVE-SP	72	1600	プレキャスト製小型 (駐車場タイプ)	S:小型 P:駐車可
Mシリーズ	SAVE-ME	150	3200※3	プレキャスト製標準型 (のり面タイプ)	M:標準 (中型) E:のり面
	SAVE-MG	150	3200※3	プレキャスト製標準型 (平地タイプ)	M:標準 (中型) G:平地
	SAVE-MP	150	3200※3	プレキャスト製標準型 (駐車場タイプ)	M:標準 (中型) P:駐車可
FBタイプ	SAVE-FB	50	1100	FRP製橋梁下部工取付型	F:FRP製 B:橋梁
FSタイプ	SAVE-FS	120	2600	FRP製小型 ※人力施工可能	F:FRP製 S:小型

※1 許容流入量は実験により確認した値です。また、集水面積に対応する製品は国内最大180mm/hの降雨強度でも溢水しない許容流入量を持っています。

※2 M: Middle (中型), S: Small (小型), E: Embankment (のり面), G: Ground (平地), P: Parking (駐車), B: Bridge (橋梁)

※3 設置基数を増やすことで集水面積の割増が可能です。例) 2基: 6,400m<sup>2</sup>, 3基: 9,600m<sup>2</sup>, 4基: 12,800m<sup>2</sup>

※4 貯油量はいずれの製品も600ℓとなっています。

